

仙台市学校教育の情報化推進方針(中間案)への委員からの御意見等一覧

資料4-3

No.	頁	章	節	項	見出し等	御意見	対応状況
1	1	1章	1節	1項	策定の趣旨	これは情報活用の実践力の定義であって、上記「情報活用能力」の定義とズレがあります。ICT活用は情報活用能力の育成を目的としないものもありますし、教育の情報化に関する手引の記述と照らし合わせ、齟齬のない表現にしていきたい。	手引を参考に教育の情報化の3つの側面（情報教育，教科指導におけるICT活用，校務の情報化）を広く言及するように改めました。
2	2	1章	1節	1項	本市計画等との関係	前節の図の中にこの実施計画がないので、これらの3つの計画等がどういう関係なのかわからない。	仙台市実施計画は、仙台市基本計画の着実な推進と実効性の確保を図るために策定し、計画期間内に取り組む目標と施策を示すもので、基本計画と一体的なものであるため、図中の表記を「仙台市基本計画・実施計画」と改めました。
3	3	2章	1節		学校教育の情報化推進における国の動向	GIGAスクール構想が入っていないのは違和感がある。	GIGAスクール構想と同加速化についての記述を加えました。
4	6	3章	2節		基本的な考え方	「現行」がどれのことか分かりづらいので、令和元年7月の・・・がよいと思われる。	御意見を踏まえ、仙台市における情報教育推進2021策定も含めた時系列を考慮し文章を修正いたしました。
5	7	3章	2節		【学びの保障】	不登校、災害時、小規模へき地など具体的なケースを書き込めるとよい。	文章長を考慮し、「平時に限らず、災害時等においても、……」と修正いたしました。
6	7	3章	2節		指針1	4つの柱に対と3つの方針の関係がいまいちよくわからない。どんな学びを目指すのかは指針1に集約されるのであれば、指針1の文言と4つの柱の整合性を測ることと、次ページ以降の具体的な施策も4つの柱との関連を明確にする必要がある。	端末の整備やソフトウェアの整備等、ほとんどの施策は4つの柱のいずれにもかかり、4つの柱と一対一で対応するような形で個々の施策を分類することが難しいため、1人1台端末の配備をはじめとする環境整備が一段落したタイミングであることを踏まえ、種々の学習へ利活用する内容の充実を図る指針1、利活用の前提となる教員の指導力の向上を図る指針2、環境整備を進める指針3、という3つの切り口で一連の施策を分類したものです。
7	7	3章	2節		指針3	ネットワーク回線のあとにクラウドサービス or クラウド環境をいれておくるとよい。	御意見を踏まえて指針3の記述を修正いたしました。
8	8	4章			教育の情報化に関する本市の現状と課題	指針と内容項目にズレが多々あるのと、指針に対するKPI等が何も策定されていないため、PDCAサイクルを回そうとしていないように思われる。	それぞれ、指針1については活用の進展の結果としての端末利活用頻度、指針2については研修の延べ受講人数、指針3については端末やネットワークが問題なく稼働している状態（ネットワーク速度）等が指標としては想定されることとあり、第3章第2節で指針をお示しする際に指標も記述するように修正いたしました。
9	8	4章			教育の情報化に関する本市の現状と課題	ICT活用能力という言葉はこれまでどこかで定義されているか？文科省も使っていないと思われる。	未定義の単語でしたので、情報活用能力に置き換えました。
10	9	4章			個人所有の情報端末の持ち込み	持ち込みだけなのかネットワーク接続についても許容しているのかどうか。	現状では、持ち込みに加えてネットワーク接続の相談を受けた事例はまだございませんが、相談があれば1人1台端末での対応可能性を含めて接続の可否を検討する見込みです。

仙台市学校教育の情報化推進方針(中間案)への委員からの御意見等一覧

No.	頁	章	節	項	見出し等	御意見	対応状況
11	7	3章	2節		指針	第3章で最も提示したいことは3つの指針と思われるものの、図表中では3つの破線で囲まれたそれぞれが並列で並んでいるように見受けられる。	御指摘を踏まえて、よりわかりやすくなるよう第3章第2節の本文及び図表において強調するよう修正いたしました。
12	10	4章			情報モラル	情報モラルは、何もしないのが望ましいかのような捉え方をされぬよう、デジタルシチズンシップにつながる表現が欲しいです。	御意見を踏まえて情報モラルの記述を修正いたしました。
13	10	4章			情報モラル	IDやパスワードは情報モラルではなくて、セキュリティ教育の充実・必要性として打ち出して戴ければと思う。	御意見を踏まえて情報モラルとセキュリティ教育で項目を分けて記載いたしました。
14	7	3章	2節		指針1	方針1が抽象的過ぎるので、せめてR6までということであれば、この期間内に（現在GIGA端末のドタバタでうやむやにされている）学校でのプログラミング教育を全学年で実施できるよう推進する、くらい打ち出して戴ければと思う。	第5章において、指針1の中にプログラミング教材の活用という項目を設け、プログラミング教育の全学年実施を記載いたしました。
15	10	4章			指針1ほか	ホームページという呼称よりも、サイト等の表現の方が一般的になっているのではないか。	文部科学省等で用語の明確な指定はございませんが、ウェブサイトという表現にいたしました。
	4	2章			OECD 生徒の学習到達度調査2018年調査結果公表	(庁内整理)	より分かりやすくするため文言を加筆いたしました。 日本では、判断の根拠や理由を明確にしながら自分の考えを述べること等について課題が見られることや、～
	4	2章			教育の情報化の手引（追補版）	(庁内整理)	より分かりやすくするため文言を加筆いたしました。 ICTを日常的に活用することが当たり前の世の中となる中で、ICT環境は鉛筆やノート等の文房具と同様に教育現場において不可欠なものとなっていることを強く認識し、その整備を推進するとともに、～
	4	2章			「令和の日本型学校教育」の構築を目指して	(庁内整理)	より分かりやすくするため文言を加筆いたしました。 ～デジタル教科書・教材の普及促進、STEAM教育等～→～デジタル教科書・教材の普及促進、探究的な学習・STEAM教育等～

仙台市学校教育の情報化推進方針(中間案)への委員からの御意見等一覧

No.	頁	章	節	項	見出し等	御意見	対応状況
	5	3章	1節		本市のこれまでの取組	(庁内整理)	より分かりやすくするため文言を修正いたしました。 ○仙台市学校教育の情報化推進方針 ～学校のICT環境整備, 教員の情報教育・ICT活用指導力の向上, 教育情報セキュリティの確保の3つの観点で施策を展開 ↓ (1) 情報活用能力の育成・向上が図られるICT環境を整備 (2) 効果的なICT活用が促進されるような取組を進め、学びの質の向上 (3) 安全安心にICTを活用できるよう、教育情報セキュリティの維持や見直し の3つの観点を基本的な考え方とし、教育の情報化を推進に向けて施策を展開
	5	3章	1節		本市のこれまでの取組	(庁内整理)	時系列に合わせて、見出し「仙台市における情報教育推進2021」と「1人1台端末等の整備」の位置を入れ替えました。
	6	3章	2節		基本的な考え方	(庁内整理)	より分かりやすくするため、見出しの追加及び段落を調整いたしました。併せて、本文を加筆いたしました。 (1) 仙台市におけるICTを活用した学校教育の考え方 (2) たくましくしなやかに生き抜く力を育むための4つの柱 (3) 4つの柱の基盤となる教育の情報化を推進する3つの指針
	9	4章			教育の情報化に関する本市の取組の現状と課題	(庁内整理)	より分かりやすくするため、小見出しを「教育の情報化に関する本市の取組の現状と課題」に修正いたしました。併せて、章見出しに続けて説明書きを加筆いたしました。 本章では、本市が教育の情報化の推進のために現在実施している取組について、前章でお示した3つの指針に沿って列挙し、現在の取組状況と課題について記載いたします。